

キャリアステージ	幼児理解力	保育指導力			特別支援教育力	ICT活用力・情報モラル		
	幼児理解力 教育相談力	集団指導力	基礎的保育力 カリキュラム・マネジメント	指導の積極的改善	保育の専門性の構築	※特別な配慮や支援を必要とする子どもに対して、保育指導等を個別最適に行うための資質・能力		
① 着任時	1. 幼児に対する深い教育愛を基盤とする、幼児理解及び教育相談の意義・原理・理論の理解	9. 幼児の実態に応じた、よりよい人間関係づくり・集団づくりの理解	14. 幼稚園教育要領等の理解に基づく保育の実施	21. 幼児理解に基づく評価の意義・方法の理解	27. 幼児教育を学ぶ意義の理解と基礎的な知識・技能の習得	32. インクルーシブ保育システムの考え方の理解	38. 園におけるICT活用の意義及び情報モラルの正しい理解に基づく、ICTの適切な活用	
	2. 幼児との積極的なコミュニケーションを通じた公平かつ受容的・共感的な関わり	10. 幼児が互いのよさを認め合いながらそれぞれの可能性や生活の場が引き出される、温かい集団づくりの推進	15. 幼稚園教育要領等・教材の価値・幼児の実態を踏まえた指導計画の作成	22. 幼児の興味・関心を引き出す教材研究	28. 郷土に愛着をもち、郷土を大切に思う心を育む体験活動等の推進	33. 特別な配慮や支援を必要とする幼児の特性等の理解とユニバーサルデザインの視点を取り入れた指導・援助・環境構成	39. 幼児の体験との関連を考慮したICTや教育データの活用	
	3. 幼児一人一人のよさの把握と幼児の園生活に対する意欲・興味・関心を引き出す指導・援助		16. 保育に関する専門的な知識・技能を活かした指導・援助					
	4. 幼児一人一人の心身の特性・状況・生活環境などを多面的に捉え、発達や個に応じた指導・援助	11. 幼児の園生活における体験を通じた、生命を大切にする心・思いやりの心・規範意識の醸成	17. 保育のねらいに応じた指導・援助・環境構成	23. 幼児理解に基づく、評価の在り方の理解と幼児一人一人のよさや可能性などの把握				
	5. いじめや登園渋りなどの課題における日常的な情報収集と予防・解決に向けた適切な指導・援助		18. 幼児一人一人の興味・欲求に応じた適切な指導・援助					
③ 成長期	6. 保護者の子育ての悩み等についての理解・受容に基づく適切な助言	12. 園目標の実現に向けた、教職員・家庭・地域との連携による開かれた保育の推進	↓		24. 幼児の実態や状況の変化等に即した、指導過程の評価に基づく指導計画の工夫・改善	29. 自らの専門性の向上や園の課題解決のための、研究会・研修への参加と教職員への情報共有	34. 幼児一人一人の教育的ニーズを踏まえた適切な指導・支援	40. ICTを活用した教育DXの推進と家庭・地域と連携した情報モラル教育の推進
						35. 個別の指導計画及び個別の教育支援計画について、意義の理解に基づく作成・活用		
④ 充実期	7. 小学校との円滑な接続の必要性の理解に基づく、発達や学びの連続性を見通した指導・援助	13. 地域や園の実態に応じた、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等との連携・交流	19. 幼稚園教育要領等や学習指導要領、第7次山形県教育振興計画の趣旨に基づくカリキュラムづくりの推進	25. 指導過程における評価の園全体へのフィードバック	30. 園の課題解決や指導力向上に向けた、教職員への適切な助言	36. 共生社会の実現に向け、専門知識やコーディネート力を活かした指導・援助	41. 情報モラル等に関する情報収集とSNS等の有益性・危険性の理解に基づく、的確な対策の実施	
⑤ 運営期	8. 幼児の指導・援助に関する課題の把握と教職員の組織を活用した課題解決	↓		20. 園の特色を活かしたカリキュラムにおける成果と課題を踏まえた、PDCAサイクルの具体化と実践	26. 評価の妥当性・信頼性を高める創意工夫と組織的・計画的な取組みの推進	31. 国や県・市町村等における今日的な保育の動向の把握と園全体への周知	37. 地域における関係機関の役割を理解し、連携しながら園・家庭・地域での支援を効果的につなぐ取組みの実施	↓